

# 小海中だより

2022. 10. 21  
NO. 7

小海中学校ホームページ<<http://www.koumi-jhs.ed.jp/>>からもご覧いただけます。



## 1・2年生は定期テスト、3年生は総合テストがありました



1年1組



1年2組



2年1組



2年2組



3年1組



3年2組

9月26日・27日は1・2年生の定期テスト、3年生は総合テストでした。清流祭もあったので両立は難しい部分もあったでしょうが、3年生はそうも言っていられなかったようです。3年生の生活ノートを紹介します。

- 今日はテストでした。そろそろこれからどこの高校に行くか考えなくてはダメな時期に入ってきました。人生で最初の大きな決断です。目指すところに行くためにテストが自分のところに戻った日からコツコツ勉強直しをしていきたいです。
- 今日はテストでした。手応えはあまりなく、多分目標の点数には届いていないと思います。頑張って勉強はしたけれどあまり解けなくて悔しかったです。自分は今回以上に勉強しないといけないことが分かったので、コツコツやって次はもう1点でもいいので高い点を取れるようにしたいです。

## 2学年対象職業講話がありました

9月30日(金)、2学年対象に職業講話がありました。ジョブカフェ信州・株式会社コミュニケーションアイの高橋知也さんのお話でした。「高校選びは仕事選びにつながる。中学の時に職場について考えておくことは大切。なぜ働かなければいけないのか。学びを続ける意味は皆さんの可能性を探ること」など、大切なお話を聞くことができ



した。

## その道のフロに学ぶ1

～美術の授業で～

色々な場所で録音してきた川の音をみんなで聴き合おうという授業でした。音声の専門家を招いての授業を受けた2年生はたくさんの川の音を拾ってきていました。なぜその川の音を選んだのかそれぞれの生徒がしっかりと説明していました。地図上のどこの場所なのか分からなくなってしまった生徒もいましたが、他の人と同じ場所にならないように気をつける生徒や、わざわざ音を取るために祖母の家まで行った生徒もいました。最後に講師の先生は「音って意識しないと聞こえてこない。世の中にはきれいな音がたくさん流れている」とおっしゃっていました。



最後に講師の先生は「音って意識しないと聞こえてこない。世の中にはきれいな音がたくさん流れている」とおっしゃっていました。

## その道のフロに学ぶ2

～音楽鑑賞会から～

東京カンマーコアというプロの合唱団がやってきました東京カンマーコアというプロの合唱団がやってきました。「ハレルヤ」の合唱からスタートしました。独唱・重唱もあり、「荒城の月」や「赤とんぼ」など日本の曲、女声だけや男声だけの合唱もありました。皆さんが歌ったこともある「cosmos」や「大切なもの」、N コンの課題曲でもあった「足跡」「Reply」、「マリーゴールド」「翼をください」などのよく耳にする曲までたくさんの美しい歌声に触れることができました。各パートでバランスを考えて歌っているから美しいハーモニーになります。演奏者の皆さんが表情豊かに歌っている姿も印象的でした。



演奏者の皆さんが表情豊かに歌っている姿も印象的でした。

## 人権学習月間スタート まずは校長講話から

2 学期後半となり、季節の変わり目を迎えています。体調を崩しがちな時期です。体も心も元気に過ごしていきましょう。

さて問題です。

「ねっちゅう、どう解く？」勉強をずっとしても怒られないのにどうしてゲームをずっとすると怒られるのだろう。あなたはこの問いにどう答えますか。

いろいろなことを考えたと思います。この問いは「どう解く？」という本にあるものです。「正解のない時代を生きる君へ」「答えのない問題」を「なぜだろう」「どうしてだろう」と考えることをやってみよう、という本です。

この問いはどうでしょう？

「SNS、どう解く？」どうしてネットの世界だと悪口を言う人が増えちゃうんだろう？  
どんなことを考えましたか？

でも、こんな人はいませんか？「考えるって、何を考えたらいいの！」  
そこで、「考えるためのヒント」です。全部で 11 個あります。





「調べてみよう」「逆の立場から考えよう」「他人になってみよう」「体験できるなら体験しよう」  
「時代を変えて考えてみよう」「問題を疑ってみよう」…  
自分が考えたことをみんなで伝え合えば、きっとさらに考えることができますね。

さて、今回の月間のテーマは「人権」です。

「差別はいけない」「人にやさしくしよう」「思いやりをもって接しよう」  
これは誰もが「頭では」わかっていることです。とても大切なことです。でも、差別や悲しく切ない気持ちになることが世の中からなくならないのは、なぜでしょう？  
この月間での「考える」学習で、この答えを見つけてください。

この本は見たことはありますか？「あけぼの」  
「あけぼの」は「夜がほのぼのと明け始める頃」です。だんだん明るくなる頃です。  
サブタイトルにこのように（「人間に光りあれ」）あります。

どのように読みますか？「にんげんに…」と読むのが普通ですね。

一人一人の人間が、「あけぼの」を迎え、希望に満ちて明るく生きていけるように、という願いを感じます。

「じんかんに…」と読んだらどうなりますか？

「人と人の間に」とはどういうことでしょうか？

人権について考える学習を積み重ねていくことは、その人だけでなく、人と人とのつながりを「あけぼの = 暗い夜から明るい朝に」する ということだと私は思います。

この月間に、一生懸命「考えて」、たくさんの「!」「?」「♥」を見つけてください。

## 2学年が職業体験学習を行いました



10月13日（木）2学年は職業体験学習を行いました。

生徒の感想から

・出来れば2日間やりたいたいってぐらい楽しかった。働くのは大変だけど、やった後の

- 「やり終えた感」がすごくいい！！でも終わったら次々と他の仕事が出てきて大変。
- ・自分は一部の仕事しかしていないけど「またやりたい」と思った。そして働くことは「思いやり」だと思った。
  - ・もう少し自信を持って思い切ってやればお客さんに伝わりやすい声になったのかなと思った。職員の人とお客さんがたくさん話をしていて気づかいはたくさんしていいなと思った。
  - ・仕事といえば大変で忙しいなどのイメージだったけど、やっていくうちに楽しくなっていて、もっとやりたいと思いました。そして働いている人の姿を見ると、大変で嫌みたいなき感じではなくて、すごく楽しそうに仕事をしていて、働くって楽ではなけれど、自分が楽しく仕事をしているからこそやりがいがあるんだなと思いました。

## 1学年は福祉体験学習を行いました



### 生徒の感想より

普段見ている物が見えなくなったり、ふだん聞こえているものが聞こえなくなったり、不便なことはたくさんあって大変だったけど、その分、普段はあまり使わない感覚を使ってそのものが何なのかを判断したりできたので、新たな発見があった。不自由がある方は私たちよりたくさんの発見をしているのかなと思った。

## 新人戦がスタートしました

10月15日(土)より新人戦が始まりました。まずは野球部と卓球部がスタートしました。結果は下記の通りです。

野球部	小海中 2 - 9	御代田中	惜敗	
卓球部	個人戦	畠山莉奈	佐久ベスト 16	本大会出場
		小池蒼葉	荒靱証	2回戦惜敗
		櫻井蓮旺	小池沙祐	1回戦惜敗

## 職員研修実施

10月17日(月) 県教委学びの改革支援課より講師をお招きして、ICTを使った授業づくりの研修を行いました。「国語の授業の場面では、その場面に思いを寄せる教科担任の姿、面白ければ良いだけではなく、タブレットも使い方が大切だと思う。ICTで安易に答えを検索していくだけではダメなのではないか。あくまでもタブレットも1つのツールである。」「みんなで共有する場面の工夫。最初から共有出来るのがタブレットの良さ。どこまで学ばせておいて、どこから考えるのか。どのくらいの必要感があるのか、どう使うのか」など、多くのご示唆をいただきました。今後の授業に活かしていきたいと思えます。

